

ファンゴルフ／月と心臓 (1997)

AN AMERICAN WEREWOLF IN PARIS

メディア 映画
ジャンル ホラー
製作国 アメリカ
色彩 Color
時間 103分
初公開日 1997/10/18
公開情報 松竹富士

【解説】

パリを舞台に、アメリカ人青年と狼人間の女性とのロマンスを主軸にしたホラー作品。

二人の友人クリス、ブラッドと共に卒業旅行でパリにやって来たアメリカ人青年アンディ。彼はちょっとした冒険心からエッフェル塔からのバンジー・ジャンプを試みるが、そこで飛び降り自殺を図ろうとしていた美女を救う事になる。残されたメモから、その女セラフィーヌの家を突き止める3人。だが、セラフィーヌの態度は冷たく謎めいていた。そして彼女の兄と称するクロードから“満月パーティ”なる催し物に誘われる3人。その夜、クリスはセラフィーヌの家に侵入し、地下室で檻に閉じ込められている彼女を発見。クリスからパーティの事を聞いたセラフィーヌはパーティ会場に急行し、アンディを救おうとする。会場では突如狼人間と化した連中が次々と人を襲っていた。アンディは狼人間に足を噛まれて重傷を負いながらもなんとか一命をとりとめたが、セラフィーヌから彼女たちが人狼であること、そして噛まれたアンディもやがて人狼の仲間になる事を聞かされる……。

サスペンス・スリラー「ミュート・ウィットネス」で脚光を浴びたA・ウォラーが、ジョン・ランディスの「狼男アメリカン」(81)のリメイク的続編に挑戦した期待作であったが、あまりにも前作を踏襲しすぎたせいか、今ひとつインパクトに欠ける小品にとどまった。物語の軸をアメリカ人青年とフランス人女性の人狼とのロマンスに絞ったのは、前作にはない展開で新味となりえたが、それ以外の部分が弱く、またホラーとしての見せ場も物足りない感が強い。

【クレジット】

| | | | |
|--------------|----------------|-------------------|--------|
| 監督 | アンソニー・ウォラー | Anthony Waller | |
| 製作 | リチャード・クラウス | Richard Claus | |
| 製作総指揮 | アンソニー・ウォラー | Anthony Waller | |
| 共同製作 | アレクサンダー・ブックマン | Alexander Buckman | |
| 脚本 | ティム・バーンズ | Tim Burns | |
| | トム・スターン | Tom Stern | |
| | アンソニー・ウォラー | Anthony Waller | |
| 撮影 | エゴン・ウェルディン | Egon Werdin | |
| 編集 | ペーター・R・アダム | Peter R. Adam | |
| 音楽 | ウィルバート・ヒルシュ | Wilbert Hirsh | |
| プロダクションデザイナー | マティアス・カメルマイヤー | | |
| 出演 | ジュリー・デルピー | Julie Delpy | セラフィーヌ |
| | トム・エヴェレット・スコット | Tom Everett Scott | アンディ |
| | ヴィンス・ヴィーラフ | Vince Vieluf | ブラッド |
| | フィル・バックマン | Phil Buckman | クリス |
| | ピエール・コッソ | Pierre Cosso | クロード |

| | | |
|---------------|-------------------|---------|
| ティエリー・レルミット | Thierry Lhermitte | ピゴット医師 |
| ジュリー・ボーウェン | Julie Bowen | エイミー |
| トム・ノヴァンブル | Tom Novembre | レデュック刑事 |
| チャールズ・マックイグノン | Charles Maquignon | 用心棒 |